

【部活動保護者会挨拶】

2022.5.2

本日は部活動保護者会にお越しいただきありがとうございます。1年生は、4月12,13日の部活動見学、14,15日の仮入部を経て、4月21日には部活動結成式を行い、3学年がそろっての活動が始まりました。

4月は各部で春季大会が行われていて、昨日で一段落したところです。春季大会の結果を踏まえて、新たな目標を設定し、3年生にとってはいよいよ引退試合となる夏の総体に向けて、活動にも熱を帯びてくる時期となります。また、一番上の先輩としての自覚も芽生え、リーダーとしての振る舞いが随所で見られるようになってきました。2年生も後輩ができ、先輩として後輩を思い遣る姿勢が見られ、成長を感じます。1年生は初めての部活動で、また一番下の後輩として先輩を敬いながら、若干緊張した面持ちで活動をしているところです。

「何のために毎日部活動をやっているのか？」を聞くと、ほとんどの生徒は「大会で勝つため」、「上手になるため」と答えます。なかには、「内申書に書いてもらうため」なんていうちゃっかりものの生徒もいます。

また、今年卒業した3年生全員と2学期に個人面接を行い、その時に部活動で学んだことは何かを質問してみました。模範解答をいくつか紹介しますと、「チームワークの大切さ」、「感謝する心」、「時間の大切さ・有限さ」、「失敗から立ち直る強さ」、「諦めない気持ちの大切さ」、「リーダーシップの大変さ」、「一生続く友を得たこと」などでした。部活動を通して、ちゃんと人として成長しているのだなと、感じる事ができました。

部活動では、勝ち負けを競う大会がありますから、基本的には勝つことや上達することを目指して取り組むことになるわけですが、柏中では、大会に向けてどのように取り組むのかのプロセスを大切にしていきたいと考えています。かつての勝利至上主義だったり、監督やコーチの言いなりになって練習したりするよりは、自分たちでどうしたら勝てる、上達するのかを考えて練習した方が、生きていく上で必要な自主・自律の精神が養われますし、目標達成のプロセスを学ぶことができます。部活動を通して、よりよく生きる力を身につけられるように指導・支援していきたいと思えます。

保護者の皆様をお願いしたいことは、部活動をする中では、努力して勝利し達成感を味わうこともあれば、レギュラーになれない挫折感や失敗や負ける悔しさを味わうこともあります。ご家庭においてはお子さんの頑張りを認め、励ましながら温かく見守っていただければ幸いです。

また、気になることがありましたら、遠慮なさらずに顧問にご相談ください。

本校の部活動は、生徒会の予算や部費のほかに、PTA や後援会の皆様からも多くの援助をいただき活動が成り立っております。大変ありがたいことで感謝申し上げます。